



西学園だより 11月

雲南市立認定こども園西こども園
雲南市立西小学校
【文責 表面 佐貴 裏面 稲田】

実りの秋 ～たくさんの活動に取り組んでいます～

穏やかな気候となり、家庭・地域のご協力をいただきながら、子どもたちはたくさんの活動に取り組んでいます。今年度も、体験活動やゲストティーチャーによる授業など「本物から学ぶこと」を大切にしています。10月中旬から11月中旬までの活動の中からいくつかをご紹介します。



【バス遠足】低学年はゴビウスへ、中学年はフォーゲルパークへ行き、生き物と触れ合う楽しい遠足でした。2年生と4年生がグループをまとめながら上手に見学や活動をしていました。下学年の友達にやさしくする気持ちがこのような活動で育まれていきます。



【体操教室】毎年、専門家の矢田夏子先生にお越しいただき、器械体操（鉄棒・マット・跳び箱）の指導を行っていただいています。運動のコツとともに、きれに見えるポイントも教えていただき、子どもたちの技が増え、運動する姿も変わってきています。



【なかよしウォークラリー】運営委員会主催で、なかよし班で校内に設けられたゲームをクリアしていくウォークラリーを行いました。みんなが参加できるように工夫されたゲームがたくさんあり、笑い声の絶えない楽しい時間となりました。西小の子どもたちは、このような縦割り活動が大好きです。



【T・T授業、研究授業】私たち教員も大東中学校の後藤栄養教諭と一緒にT・T指導で「食の指導」を行ったり、授業を見合って授業づくりについて協議する研究授業を行ったりしながら、授業の充実を図っています。

一人一人のチャレンジと学級みんなの力で創った“いきいき発表会”

11月16日には、保護者の皆様や地域の皆様をお招きし、令和6年度いきいき発表会を行いました。たくさんの方にご来場いただき本当にありがとうございました。

ここにこ学級わくわく学級による元気いっぱいの「にこわく太鼓」から始まり、初めての発表となる1年生は学習してきたことを発揮して「大きなかぶ」の劇を一生懸命に発表しました。2年生は「ニャーゴ」のお話を体全体を使って元気いっぱいに表現しました。3年生は「なかまとともに」過ごしている日常を力を合わせて発表しました。4年生は「すてきな未来のために」できることについて環境の面から自分たちで考えたことをいきいきと発表しました。5年生は国語で学習した「世界でいちばんやかましい音」を役になり切って堂々と発表しました。6年生は平和学習を通して考えた「生きる」ことについて真剣に力強く伝えました。

発表を子どもたちと創っていくためには、方向性を考え、セリフを考え、役割分担、小道具づくり、そして発表練習と、たくさんの時間がかかります。子どもたちは、このたくさんの時間の中で、豊かな表現にチャレンジしたり、友達と動きや声、心を合わせたりして、チャレンジする気持ちや学級の絆を深めていきました。今年度の「いきいき発表会」もそれぞれの学級のカラーが発揮され、笑いあり、涙ありのすばらしい「いきいき発表会」となりました。

